



東北・福島+埼玉=福の玉 が生まれ、ゆっくりふくらんでいきますように...

7 星に  
願いを  
月号

# 福玉便り

ふ く た ま だ よ り

2015年7月1日発行

通巻 第38号

発行『福玉便り』編集委員会 (一社)埼玉県労働者福祉協議会・NPO法人ハンズオン埼玉・生活協同組合コープみらい埼玉県本部

編集デザイン:NPO法人ハンズオン埼玉メール:fukutama@431279.com

連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会:〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4-21 TEL048-833-8731

印刷協力:富士ゼロックス埼玉 端数倶楽部

## おあがなんなんじよの 相馬盆踊り

一緒に踊りませんか

昨年は中央公園に櫓を組み、沢山の提灯を提げて、市民と一緒に納涼会をしました(写真)。

今年は参加者が肩をふれあう、ごちんまりとした状況で、ふるさとの盆踊りをしたいと昼間の屋内盆踊りを計画しています。



フクトピアの大ホールで、太鼓を皆で体験し盆唄を口ずさみながら、合いの手も元氣に入れて楽しみたいと思います。太鼓は手作りのものを用意しますので、身体でリズムをとって思いっきり打ちまくりましょう。

前半はサロンで交流をします。後半は盆踊りを楽しみます。ふるさとを離れている方、何方も一緒に楽しみましょう。市内の踊りの先生が指導してくれます。

日時:8月23日(日) 13:00~16:00

場所:ふじみ野市市民交流プラザ(フ

クトピア)2階多目的ホール ふじ

み野市1-2-5 電話 049-264-

7971(上福岡駅から 徒歩10分)

連絡 090-5345-8408 松館さん

## いけばな体験教室・交流会のご案内

開催日:2015年8月8日(土)

会場:東京都港区芝の増上寺・光摂殿

体験教室:①午前10時30分から正午②午後1時30分~午後3時

招待人数:各会25名づつ(先着順)

対象者:福島県から関東各地に避難されている方

最寄駅:JR、東京モノレール浜松町駅(徒歩10分)、地下鉄三田線 御成門駅・芝公園駅から徒歩3分

備考:「体験教室・交流会」のほか、「東日本復興応援いけばな展」入場券もプレゼント頂きました。



8月8日・9日の2日間、東京都港区芝の増上寺・光摂殿において、東日本復興応援いけばな展「つなげよう花の心」が開催されます。

「つなげよう花の心」とは、いけばな作家の皆さんが、「東北の花をいける」ことで、被災者の皆さんに応援メッセージを送りたいということから始まったイベントです。それが2012年夏から毎年都内で開催され、被災された方々を対象としたいけばな教室

は延べ300名以上が参加しました。このつなげよう花の心実行委員会から「体験教室・交流会」に50名をご招待頂きました。

参加希望の方は「埼玉労福協 電話048-833-8731」まで電話でお申込み下さい。先着順に50名としますのでお早めにお申込み下さい。

いけばな体験で使用したお花はお持ち帰り頂けます。

NHK FMさいたま『福玉便り』コーナー

毎月第4火曜日午後6時~午後6時50分

(FM85.1MHz 秩父83.5MHz)

☆第7回放送は7月21日(火)

午後6時~午後7時の間の

「生放送」です。



住宅問題を考える⑩

「自主避難、17年3月で終了」の発表をうけて

6月15日、自主避難者への住宅提供は2017(平成29)年3月で終了するという発表がありました。内堀雅雄・福島県知事は、「これから2年間で区切りを」という国の考え方もある」とし、国による復興の加速化と帰還促進の方針を強調しています。

住宅問題に関して、再三にわたる集会や署名提出、避難者からの電話・メールなどでの要望にもかかわらずの今回の決定。ショックを受けている方もたくさんいます。

■提供終了の「受け皿」とは？

17年3月での自主避難者への住宅提供終了の決定と同時に、福島県は「新たな支援策」を発表しました。



全国各地で「住宅を打ち切らないでほしい」と訴える集会が行われた

「災害救助法の対応から新たな支援策への以降」

- ①借上げ住宅等から福島県内の恒久的な住宅への移転費用の支援(平成27年度)
- ②低所得世帯等に対する民間賃貸住宅家賃への支援(平成29年度)
- ③避難者のための住宅確保(公営住宅等)への取組
- ④避難者のコミュニティ活動の強化

住宅提供終了の「受け皿」として

右の枠内のような4つの支援策があげられています。しかし、福島県避難者支援課によると、いずれも財源の確保に至ってはおらず、現状ではすべて「検討

中であるというのです。

■「新たな支援策」の現状は？

その「新たな支援策」の現状は次のようになっていきます。

①に関しては年度内には形にできるだろうとしています。

②に関してはこれから財源を国に求めていくことになるそうです。また、福島県内外問わず適用されるかどうか、まだ決定していないとのこと。

そして、③についても、財源は未定で、具体的な方法についても、これから県や市町村と相談していく、としています。また、受け入れている県や市町村との調整も必要

なため、時間がかかるだろう、と支援課はのべています。全国の県・市町村と相談するのかがどうか、不透明で、「取扱い自体は受け入れ側の判断になる」と話しています。

す。「県内外問わず、いま公営住宅に入居している自主避難者は、仮に家賃を支払うにしても、そのまま(公営住宅の抽選なしで)住めるようにするのかが」尋ねたところ、

「公営住宅の倍率が高い都市部は厳しいかもしれない。地域によって対応が違ってくる可能性はある」としています。

④に関しては、全国に避難している方に対し、NPO等に助成をして、見守り(個別訪問)や交流会等を行う、との方針です。

■どう具体化するの？

この新たな支援策はどのような形になっていくのでしょうか。支援課によれば、復興庁と話し合うことになる、とのこと。

今回の住宅提供終了の決定も、内閣府では「福島県の要請がないと決まらない」とし、福島県は「国の意向」や「市町村の意見を聞く」と述べ、プロセスは明らかにされませんが、

新たな支援策の決定プロセスこそは、当事者である自主避難者にも可視化され

てほしいと願ってやみません。

■「日本弁護士連合会」区域外避難者への避難先住宅無償提供の終了に反対する会長声明

今回の報道をうけて、日本弁護士連合会は会長声明を出しています。

「避難生活を余儀なくされた被害者に対し間接的に帰還又は移住を強制する結果となりかねず、とりわけ区域外避難者に対する一人ひとりの避難・滞在・帰還のいずれの選択も尊重する人間の復興の理念に真つ向から反するおそれがある。」とし、「長期の住宅提供期間延長を求めるとともに、政府に対し、上記延長による費用を東京電力に求償する(子ども被災者支援法第19条)ことで国庫負担を継続し、災害救助法に基づく支援を改め、被災者の意向や生活実態に応じて更新する制度の立法措置を講ずるよう、重ねて求める。」と述べています。

■さまざま「現在地」

自主避難者に関わらず、避

難されている方は、避難の負担に、個々の事情が加算され、いま置かれている状況はおひとりおひとり違うことを感じます。

「避難から4年を経て、ようやく前向きに生活できるようになり、やっと外に出られるようになった」という方、「頑張り続けていたので、いま、体調を崩してしている」という方、「離婚をしたので帰る場所はない」という方、「二重生活で生活費も二倍になり、貯金を切り崩して生活してきたので、家賃は払えない」という方、「家を売って、夫もこちらに避難をしてきて、収入が減ったため、生活再建の途上。逃げ場はない」という方、「自宅の除染が

終わっていないため放射線量がいまでも事故前の10倍、局所的に100倍のところもあり、避難はできるだけ続けたい」という方、「通学路が除染されていないことが心配」という方――

そして、「子どもにこれ以上精神的な負担をかけたくない」という理由で、「子どもが中学生になるまでは学校

区を変えたくない」という方、「いまの職場に通える範囲を考慮したいが、この近くの家賃は高すぎて現状の収入では払えない」という方――それぞれの事情があります。

「原発事故がなければ避難することも、見ず知らずの土地にくることもなかった。また、どこかへ行かなくてはならないのか」と思い悩む方もいます。

「経済的に厳しいため借上げ住宅の提供終了と同時に福島県に帰ることになるが、本音では、子どもの放射線のリスクを考えると、できるだけ避難し続けたい」と話す方もいます。

な負担に頑張りつづけた結果、睡眠薬や精神安定剤を飲んでいられる方も数多くいます。お子さんと一緒にカウンセリングを受けている方もいます。

住まいは生活の基盤です。それを失うかもしれない、という不安は計り知れないものだと感じています。

本来、「原発事故子ども・被災者支援法」は避難指示のなかつた地域に対して「住みつづけること、避難すること、戻ること」それぞれを支援する、という素晴らしい理念をもつものでした。しかし、現状では「避難し続けること」という施策はごく乏しいものです。

### ■原発事故

### 子ども・被災者支援法の理念を

お話を聞かせてください。自主避難者のなかには、避難のさまざま



現状のまま避難し

続けられるような、支援法の理念に沿った施策が具体化されることを、祈るようにつながり、いま、たくさんいます。国と福島県は、その思いにどう応えていくのでしょうか。引き続き、取材していきたいと思えます。(編集部・吉田)

## 福島県避難者支援課の被災者のくらし再建相談ダイヤル

0120-303-059

受付時間：9時～17時 土日・祝日、年末年始は除く。

福島県は、被災者の帰還や生活再建、県の各種支援策に関する専用の電話相談窓口を設けました。

相談の受付内容は、住まい(応急仮設住宅の供与期間も含む)、健康、福祉、子育て、就労・就学、環境(除染)、帰還に関することなど多岐にわたっております。ご相談したいことがある方はご活用ください。

(福島県のWEBサイトより)

### ◆SSNあなたも一言！避難生活なんでもダイヤル

避難生活上の不満、悩み、お困りごとなど、なんでも、あなたの一言をお聞かせください。解決方法を一緒に考えます。避難者の方だけでなく、避難者支援をしている方々からの代理電話相談もお待ちしています。

いただいた声は、必要に応じて国や行政に届けます。

電話番号：048-829-7400

受付時間：毎日10:00～18:00

主催団体：震災支援ネットワーク埼玉

### ◆福島県復興支援員埼玉事務所

電話番号：048-814-1111

開所時間：平日9:00～17:00

さいたま市浦和区常盤6-4-21ときわ会館4F FAX:048-814-1112

避難状況や現在の状況・健康状態をうかがうための戸別訪問、情報提供、相談対

応、避難元・避難先自治体や民間支援団体との連携、市町村復興支援員の活動支援などを行なっています

※事務所不在の場合は留守番電話にメッセージを残してください。折り返しご連絡いたします。※この事業は、福島県が(一社)埼玉県労働者福祉協議会に委託して実施しています。

### ◆女性のための電話相談ふくしま

電話0120-207-440 通話料無料/全国共通番号

相談時間 月～金(祝日除く)10時～17時  
主催：内閣府/福島県 協力：女性の自立を応援する会/いわきふれあいサポート/郡山市/いわき市

眠れない、生活、DV、孤独感、家族、人間関係、仕事、将来の不安。被災している方はもちろん、被災者を支援している方からのご相談も対応します。(匿名でご相談いただけます)。



福島県から避難した方が、さいたま市内でロシア料理屋を開いているという情報を聞きつけて、お店にお邪魔してきました。(編集部・原田)

## 本田タチヤナさん

(福島県国見町→さいたま市)

タチヤナさんは、ロシアのヴォルゴグラード出身。サンクトペテルブルクにいたときに、柔道教室の先生をしていた国見町出身のご主人と出会い、1999年、結婚を機に来日しました。来日直後は、日本人が挨拶時に抱き合ったり手を繋いだりしないことなどに戸惑いはあったものの、すぐに国見町の人の温かさに馴染んだそうです。「山が近くて緑が多くて、最高の

生活でした」とタチヤナさん。ご主人の経営する布団屋の片隅でロシアの雑貨や食べ物を販売したところ好評で、2009年から福島市で本格的にロシア料理屋を営んでいました。

福島原発事故が起きたときには、旧ソ連のセミパラチンスク核実験とチェルノブイリ原発事故のことが頭をよぎり、「逃げなくちゃ」と思ったそうです。まずはガソリンの足りる範囲で新潟に避難し、1週間くらいは車中で生活をしていました。その後、上のお子



さんが暮らしている都内のアパートに身を寄せたのちに、さいたま市内のアパートに移りました。

下のお子さんがさいたま市内の小学校に通い始めたことを受けて、しばらくはこちらで生活することを決意。コンビニや食品工場で仕事をし、生活が少し落ち着いた頃に、「再び、家庭的なロシア料理のお店をやりたい」と思って、2012年に「ターニャ」を開店しました。ご主人が国見町で布団屋を再開したため、



国見町と行ったたり来たりしながら、お店を切り盛りしています。一昨年から、福島県や埼玉県のイベントで屋台も出しています。

「こちらでの生活している上で、大変なことはありますか？」という質問に対して、「どんなところで

も、生きていくのは大変ですよ。でも、子どもたちがいるから頑張れます。それに、市役所・区役所や学校の先生に親切にしてもらっています」とタチヤナさん。「すごいですね」と驚く私たちに、「ロシアでは男性よりも女性の方が強いのですから」とニッコリ。

とメッセージをいただきました。

私たちが来店した際も、ピロシキ・ビーフストロガノフ・ペリメニ(ロシア風水餃子)・カーシャ(ロシア風チャーハン)などのご馳走に舌鼓を打ちつつ、ロシア民謡の振り付けを教えてくださいました。音楽に合わせてタチヤナさんと一緒に踊りました。ただし、ウォッカの飲み過ぎには注意です(笑)。

(編集部・原田)



## ロシア家庭料理「ターニャ」

- 住所:さいたま市大宮区大成町2-180-5
- TEL048-667-0440
- 営業時間:  
ランチ11:00~14:00  
ディナー17:00~21:00
- 定休日:  
年中無休(不定休あり)

※8月6日・7日の「大宮日進七夕まつり」でも出店予定です

福玉便りの読者の方々に、「みんなで集まって食べて飲んで踊りたいです」



# 大熊町コミュニティ支援 関東事務所の活動について

## 「2014年度の取り組み」

大熊町復興支援員(関東駐在)は、さいたま市浦和区に事務所を置き、関東1都5県と南茨城

を主な対象エリアとして、昨年7月より活動しています。東京、埼玉、神奈川、千葉、栃木、群馬、茨城南部にお住いのたくさんの方の大熊町民の皆さんと支援に携わってくださっている皆さんにお会いして、支えて頂きながら活動してきました。

2014年度は3名で活動して頂きましたが、

2015年5月1日より新メンバーの海北(かいほく)優子さんが加わり、4名体制になりました。

昨年度の活動は、大きく下記の3点が柱となりました。

- (1)各都府県に避難されている町民の皆さんからの聞き取り・避難先支援関係団体の皆さんからの聞き取りによる課題調査と繋がり構築

- (2)各都府県の連絡会議等への出席による支援団体の皆さんとの情報交換・連携協力の関係構築



くり  
(3)町民の皆さんと一緒に大熊町民同士のコミュニティづくり

2014年度の活動でお会いした町民の皆さんから、様々な生活の状況や悩み、心情を伺いました。町民の皆さんからの声を、いくつかご紹介いたします。

「どこに住めばいいのか、どこに家を建てるか」

「家を求めた方がいいが、終の棲家ではない…」

「することが何もない。仕事も畑も、組内も社会的な繋がりもない」

「大熊の人に会いたいけどどこにいるのかわからない。会いたいと思うのは自分だけなのか…」

「先の見通しが立たない。人生設計、生活設計など、とても考えられない」

こうした声に答えて、昨年度は、関東各地で大熊町民の交流会を開催いたしました。

- 7月・8月：埼玉県中部エリア
- 9月・10月：埼玉県西部エリア
- 11月：千葉県北部エリア
- 12月：栃木県内南部エリア
- 1月：東京都中部エリア
- 2月：埼玉西部エリア
- 3月：群馬県南部エリア

この交流会の開催をきっかけとして、各都府県で大熊町民のコミュニティ立ち上げへの動きが始まっています。たとえば、栃木県では、4年経ってやっぱり大熊のつながりも必要と感じるという

6名の大熊町民が発起人となって町民交流会を開催しました。交流会開催当日は、発起人メンバーから参加者の皆さんへ、大熊町民同士のつながりをつくりたいという想いを話し、会の立ち上げを提案しました。その後の第一回目の会員募集で、25名の町民の皆さんから参加の希望が集まりました。発起人メンバーのみならず、会の運営方針として参加者が減少傾向にある定期交流会を会の主活動とするのではなく、県人会のような集まりをイメージして会員名簿をつくり、大熊町民同士のゆるやかなネットワークをつくることを第一義的な目的として会の運営を進めています。

福島県外に避難している町民の皆さんの多くは、避難元と避

難先の2つの帰属・アイデンティティを持ちながら生活されています。避難先コミュニティに所属しながらも、避難元への帰属意識がいつも心にあるという状況です。そのため、被災から4年経っても避難先で大熊町民であるという自尊心が守られ、ふるさとへの想いを安心して話すことのできる同郷コミュニティをつくり、心のよりどころを得ること、それによつて基本的な心の安定性を得ることが重要なのではないかと、昨年度の活動を通して感じています。

「2015年度の活動方針」  
2015年度は、以下のような方針で活動を実施いたします。

- ①町民の皆さん同士の交流機会づくり
- ・町民の皆さんと一緒に、幅広い年代、性別が参加できる交流会を企画し開催する
- ・多くの町民の皆さんへ参加の機会が届くように、様々な場所で交流機会をつくる
- ②避難先支援関係者の皆さんとの連携による支援体制強化
- ・避難先支援団体の皆さんや社協さんが行う連絡会、交流会等へ参加し、様々な視点から現状を把握する
- ③コミュニティの立ち上げ・運営支援
- ・避難先エリアごとの町民が集まるきっかけをサポートする(少人数の交流や会合の設定等)
- ・同じ思いの町民同士をおつなぎし、皆さんの声が必要とするコミュニティの立ち上げ方法と呼びかけ方法を一緒に考える
- ・会の立ち上げと運営における皆さんの不安を解消し、実務的作業と合意形成をサポートする
- ・町民の皆さんだけで会の運営や会員募集ができるように、自走に向けたサポートをする

2015年度上期は、毎月3回程度のペースで様々なエリアでの交流会開催を予定しています。7月には、埼玉県北部エリアで交流会を開催できるように準備を進めています。

(大熊町復興支援員 牟田麻起子)

## おおくま交流会 in さいたま東部

(ブルーベリー狩り&バーベキュー)  
開催日時：2015年7月4日(土)  
参加費：大人1000円、子ども500円  
お問い合わせ先：  
大熊町コミュニティ支援関東事務所  
(さいたま市浦和区仲町2-15-4 アイリーセブンコート1F、TEL&FAX:048-711-7135)

**3 双葉町老人クラブ女性会 & さいがいつながりカフェ**  
 定例月1回9:30~11:30  
 7月2日(木)9:30~11:30  
 8月6日(木)13:30~15:30  
 定例サロン  
 いぎいきサポートセンター  
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)  
 080-5532-7380(薄井さん)

**4 寄り添いステーション ころっせ くわっせ双葉**  
 各種イベント、マッサージ手作り品、地元の野菜などのコーナーがあります。  
 不定休 13:00~  
 寄り添いステーション 騎西  
 加須市正能11-5  
 090-1650-2874(富沢さん)

**5 ぴえろの遊び広場**  
 子どもの遊びとお母さんたちのサロン  
 騎西コミュニケーションセンター  
 加須市 sai.jacdp@gmail.com  
 日本臨床発達心理士会 埼玉支部

**6 負けねっちゃきらり**  
 石巻から伊奈町に避難されている高橋さんが呼びかけています。どなたでもどうぞ。  
 伊奈町 ☎ 090-7244-9267(高橋さん)

**7 向原団地被災者の会**  
 小さな会です。上尾近隣の方、つながりましょう(^\_^)！  
 毎月第2土曜日18:00~  
 向原団地集会所  
 上尾市 ☎ 080-6044-2922(富永さん)

**8 東日本大震災に咲く会 ひまわり**  
 シラコバト団地を中心に情報交換と物資配布を行っています。  
 毎月第1土曜日10:00~12:00  
 7月4日(土)シラコバト団地祭(浪江焼きそばで出店)13:30~21:00  
 8月1日(土)、会合  
 シラコバト団地第一集会所  
 上尾市 ☎ 048-607-6723(団地自治会事務所)、☎ 080-3091-6215(橘さん)

**9 "想い"**  
 情報紙"想い"の発信や賠償説明会などを不定期に開催しています。  
 7月1日(水)11:00~お茶会  
 篠原さん宅 ※日程変更の可能性あり  
 鴻巣市 ☎ 090-3981-3258(篠原さん)  
 345shinohara@ezweb.ne.jp

**11 羽生つながりカフェ**  
 毎月第2日曜日13:00~15:00  
 パープルふれあい広場  
 048-561-1681  
 羽生市 ☎ 080-5532-7380(薄井さん)

**12 お茶っこふるさと会**  
 毎月第4 週水曜日10:00~12:00  
 7月23日(木)定例サロン  
 ネット21 久喜事務所  
 久喜市本町2-1-59  
 ☎ 090-6855-7140(木幡さん)

**10 ふるさと交流サロン**  
 21回で閉会しましたが、再会の機会をつくりたいと思います。  
 熊谷市 ☎ 080-5430-5452(駒宮さん)

**14 春日部つながりカフェ**  
 7月6日(日)13:30~16:00  
 コーププラザ春日部 2F第1会議室  
 ※法律家参加、法律相談できます  
 048-829-7400(SSN)

**15 ひだまり広場**  
 月1回参加費無料12:30~16:30  
 7月19日(日)、8月16日(日)  
 ほっと越谷(北越谷駅東口1分)  
 ☎ 090-2433-6057(廣瀬さん)

こちらのサイトにも情報があります。  
<http://431279.com/>  
 (SSN震災支援ネットワーク埼玉)

**13 杉戸元気会 つつじの里サロン**  
 定例サロン 毎週木曜日13:30~15:30  
 国家公務員宿舎杉戸住宅(つつじの里サロン)杉戸住宅6-301  
 ☎ 0480-33-3455(佐藤さん)

**21 梨の実スペース 大熊町コミュニティ支援関東事務所**  
 大熊町出身の復興支援員もお待ちしていますのでぜひ遊びにきてください!金曜日以外にお越しの際は、事前にご連絡ください。  
 毎週金曜日10:00~16:00  
 大熊町コミュニティ支援関東事務所  
 さいたま市浦和区仲町2-15-4  
 ☎ 048-711-7135

**16 越谷避難者の会**  
 越谷市 ☎ 090-9425-2001(石上さん)

**20 つながろう!放射能から避難したママネット@埼玉**  
 不定期で開催中、連絡お待ちしております  
 bjskr146@yahoo.co.jp(木村さん)

**27 おあがんなんしょ**  
 1 いろいろぱた"本音で語り合う時間  
 2 お茶にすっぺ"ファイファイ楽しい時間  
 7月12日(日)七夕飾りとメッセージを青竹につけよう10:00~16:00(軽食あり)  
 8月23日(日)相馬盆踊り→1ページ  
 ふじみ野市 フクトピア  
 ☎ 090-5345-8408(松館さん)

**22 浪江のしゃべり場 浦和の8畳間**  
 浪江町の復興支援員が常駐しています。お気軽に遊びに来てください。  
 月曜日~金曜日10:00~17:00  
 浪江町復興支援員 埼玉事務所  
 さいたま市 ☎ 048-833-8731(埼玉労協)

**26 お茶飲み交流会**  
 市内に避難してきた方々の「お茶のみ交流会」を2か月に1回のペースで実施中。隔月1回 10:00~12:30  
 7月11日(土)市民福祉活動センター(ばれっと)会議室10:00~富士見市 ☎ 049-251-2711(富士見市安心安全課 梶田さん)

**28 ここカフェ@川越**  
 心の内を話せる場、お子様連れも大歓迎です。  
 \*ご参加の方は昼食をご用意しますのでお電話くださいね  
 毎月1回10:00~15:00  
 7月25日(土)東京サマーランドで交流会  
 070-5080-4494(鈴木さん)

1日(土)	8	8月
2日(日)		
3日(月)		花火大会
4日(火)		
5日(水)		花火大会
6日(木)	3 13	
7日(金)	21	花火大会
8日(土)	24 4	
9日(日)		花火大会
10日(月)		
11日(火)		花火大会
12日(水)		
13日(木)	13 17	花火大会
14日(金)	21	
15日(土)		花火大会
16日(日)	15	
17日(月)		花火大会
18日(火)		
19日(水)		花火大会
20日(木)	2 13	
21日(金)	★ 21	花火大会
22日(土)		
23日(日)	27	花火大会
24日(月)		
25日(火)		花火大会
26日(水)		
27日(木)	13 19	花火大会
28日(金)	21	
29日(土)		花火大会
30日(日)		
31日(月)		花火大会

**1 ぼろろん♪の時間** 詳細は8ページ  
 7/11(土) 10:00~ 別所沼で子どもも思いっきり遊ぼう! ママも思いっきり話そう! 別所沼公園(さいたま市)

**4 いけばな体験教室・交流会のご案内** 詳細は1ページ  
 8月8日(土)東京都港区芝の増上寺・光摂殿

**2 パリ祭シャンソンコンサートへのご招待** 詳細は8ページ  
 7/12(日) 14:30~ ニエック(国立女性教育会館)ホール

**5 ときがわで川遊びとバーベキュー!** 詳細は8ページ  
 8月2日(日)10:00~16:00 比企郡ときがわ町旧大門第一小学校跡地

**3 "エローラのゴージュ"Vol.12** 詳細は8ページ  
 渡部 宏 チェロ・リサイタル~寓話のオルゴール~  
 2015年7月5日(日) 14:00~ 詳細8ページに

埼玉県の花火大会 navi  
<http://hanabi-navi.com/>



**1 双葉町民によるボランティアカフェ**  
 月1回 10:00~15:00  
 7月9日(木)タブレット教室  
 いきいきサポートセンター  
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)  
 加須市騎西501-13 048-829-7400 SSN

**2 社協と地域と生協のサロン**  
 味噌汁とおにぎり地域の方々の情報交換の場をつくっています。お気軽にお越しください。  
 毎月第3木曜日10:00~15:00  
 いきいきサポートセンター  
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)  
 加須市騎西501-13

1日(水)	9
2日(木)	3 13
3日(金)	21
4日(土)	8 32
5日(日)	3
6日(月)	6
7日(火)	
8日(水)	
9日(木)	19 17 13
10日(金)	21
11日(土)	1 24 26
12日(日)	27 2
13日(月)	
14日(火)	
15日(水)	18
16日(木)	13 2
17日(金)	21
18日(土)	
19日(日)	15
20日(月)	
21日(火)	
22日(水)	
23日(木)	19 13 12
24日(金)	21 ★
25日(土)	28
26日(日)	25
27日(月)	
28日(火)	
29日(水)	
30日(木)	13
31日(金)	21



**17 つながりの会**  
 毎月第2木曜日10:30~16:30  
 7月9日(木)、8月13日(木)  
 東北復興支援販売物産・観光情報センター  
 (草加駅西口徒歩1分) 草加市高砂1-1-1  
 ☎048-932-6770 (草加市社協)

**18 ひまわりの会**  
 毎月第3木曜日10:00~15:00  
 7月15日(水)午後のお楽しみは苔玉作り  
 参加費1000円、要申込  
 やすらぎ会館 (川口市社会福祉協議会) ☎080-5431-0123 (島田さん)

**19 さいがい・つながりカフェ**  
 心ゆくまでおしゃべりできます。お気軽にご連絡ください。  
 月2回木曜日11:00~15:00  
 7月9日、23日(木)、8月27日(木)  
 With You さいたま 4F 和室  
 (埼玉県男女共同参画センター・新都心駅7分) ☎048-601-3111(さいがい・つながりカフェ)

**23 和光3・11 つながりカフェ**  
 総合福祉会館1階 喫茶スペース  
 ☎048-452-7606 (和光市ボランティアセンター)

**24 新座さいがい つながりカフェ**  
 月1回 土曜日13:00~16:00  
 8月8日(土)納涼会=時間場所調整中  
 国家公務員宿舎 集会室  
 新座市 ☎090-2402-9155 (谷森さん)  
 ☎080-6023-2799 (福地さん)

**25 青空あおぞら**  
 毎月第4日曜日13:30~16:00  
 7月26日(日) 納涼会  
 17:00~19:00 甘太郎 所沢店  
 ※16:45に所沢駅西口階段下集合、要申込。  
 新所沢公民館  
 所沢市 ☎048-829-7400 (SSN)

**29 鳩のつどい**  
 月2回 10:00~12:00  
 JAXA鳩山宿舎108号 鳩山町  
 ☎049-296-1241 (鳩山町健康福祉課)

**31 相双ふるさとネットワーク**  
<http://namieimonikai.com/>

**★ 福玉便り発送**  
 7月24日(金) 8月21日(金)  
 13:30~  
 おしゃべりにきてくださいね。  
 福玉便りお送りします。  
 ご希望の方にお送りいたします。  
 ご連絡お待ちしております。

**30 きずなの会**  
 毎月交流会を行なっています。  
 雇用促進住宅 東松山市

**32 福玉・謡曲の会**  
 7月4日(土)10:30~12:00  
 With Youさいたま 和室  
 With Youさいたま和室  
 ☎080-5532-7380 (薄井さん)

**『福玉便り』編集委員会**  
 連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会  
 電話048-833-8731 メール:fukutama@431279.com



## ときがわで 川遊びと バーベキュー!

8月2日(日) 午前10時~16時頃

比企郡ときがわ町旧大柵第一小学校跡地

暑~い埼玉の夏を楽しく乗り切るために、親子で山歩き&川遊びをしませんか?川遊びの後にはみんなでバーベキューを楽しみます埼玉で《田舎あそび》をしましょう!

- 集合・受付 ときがわ町「建具会館駐車場」
- 会場 ときがわ町旧大柵第一小学校跡地
- 募集人員 中学生までの子供をもつ家族80人
- 参加費 大人500円・中学生以下無料
- お申込み・お問合せ  
048-833-8731 埼玉労福協まで



## パリ祭 シャンソンコンサートへのご招待

7月12日(土)

14:30開場 15:00開会

国立女性教育会館メック



シャンソンの名曲を一流のシャンソン歌手が分かりやすく楽しく聞かせてくれます。誰でも聴いたことがある曲を中心に、とっても楽しい曲がいっぱいです。

出演①岩崎桃子(主演) ②古澤利人 ③小林遼介 ④真笛ひびき(元宝塚歌劇団) ⑤広瀬真弓(スペシャルゲスト)

●100名無料ご招待頂きました。(今年で4年目、毎年お声掛け頂いています。)

●お申込み・お問合せ 048-833-8731 埼玉労福協まで

### “エローラのゴージュ”Vol.12

## 渡部 宏 チェロ・リサイタル ~寓話のオルゴール~

日時:2015年7月5日(日)

午後2時開演 (午後1時30分開場)

会場:田園ホール・エローラ(松伏町中央公民館)

【出演】

渡部 宏(チェロ)、ティモシー・ボザース(ピアノ)、ゲスト 中尾隆聖(朗読)★アンパンマンのくばいきんまん、ドラゴンボールのフリーザなどで人気の高い声優・中尾隆聖氏を迎え、「どんぐりたち」の思いの物語を綴ります。

【演奏予定曲】

グラナドス/ゴイエスカス間奏曲、モシェレス=バッハ/前奏曲第10番ハ短調、ラヴェル/ハバネラ形式の小品、ベートーヴェン/エロ・ソナタ第3番イ長調作品69、ドビュッシー/メヌエット小組曲より、宮沢賢治/童話「どんぐりと山猫」中尾隆聖(朗読)★音楽...宮沢賢治 星めぐりの歌、バッハ/無伴奏チェロ組曲より

《主催》エローラ運営委員会・松伏町教育委員会・東京ヴィジュアルディ合奏団

ご希望の方は、048-833-8731埼玉労福協までご連絡ください!



先着  
50名様  
ご招待!

## 7月11日は さいたま市で 開催!

自主避難ママの  
ゆるやかな集まり~  
ぼろろん♪の時間  
ですよ

ぼろろん♪の時間×冒険遊び場

別所沼で子どもも思いっきり遊ぼう!ママも思いっきり話そう!

日時:7月11日(土) 10:00~

会場:別所沼公園 & 別所沼会館(住所:さいたま市南区別所4-12-10/JR埼京線・南浦和駅から徒歩5分)

参加費:無料

※この日は、別所沼会館にてお弁当を注文します。1週間前の注文が必要になりますので、ご参加の方はお早めにお申し込みください。先着30名です!

申し込み:070-5594-0053(鈴木) / cheer@kxa.biglobe.ne.jp(吉田)



## ありがとうございます!

本誌の印刷は、『富士ゼロックス埼玉 端数倶楽部』(社員ボランティア)の皆様にも全面的にご協力いただいております。



## ありがとうございます!

「赤い羽根共同募金の災害ボランティア・NPO活動サポート募金」(ボラサポ)の助成金をいただいで、発行しています。



## 福玉便りのお届け作業を一緒にやったださる方、大募集

7月24日(金)13:30-16:00ごろ  
可能なお時間で。

場所:埼玉労福協(ときわ会館4F)

労福協事務局が4階に移転しました。発送作業にお越しいただく際にはこちらにお集まりください...労福協048-833-8731まで。



## ●福玉募金の送金はこちらへ

郵便振替口座▶00160-0-291210

銀行▶中央労働金庫さいたま支店

普通預金6600705

銀行振込の場合は、お手数ですが、メール・電話等でご一報ください。領収書等お送りいたします。

問い合わせ▶認定NPO法人ハンズオン!

埼玉 TEL048-834-2052

※寄付金には、税額控除があります。